

鶴見区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第5号

令和6年9月発行

廃棄物減量等推進員の委嘱について

第11期大阪市廃棄物減量等推進員（愛称：ごみゼロリーダー）のみなさまに対して、委嘱状を交付いたしました。

【大阪市廃棄物減量等推進員のみなさまにご協力いただきたいこと】

ごみゼロリーダーのみなさまには、大阪市と連携し、地域での自主的なごみの減量・3R推進に向けた活動をお願いします。

具体的に取り組んでいただくこと（おもな例）

ごみ減量等についての啓発：

ごみは「資源ごみや容器包装プラスチックなどに分類して出す」や「買い物にはなるべくエコバッグを持っていく」といったことなどについて地域でお伝えください

3Rの促進：

大阪城公園で行われる、ごみ減量フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」、鶴見区で行われる「ごみ減量フェスティバルINつるみ」等のリユース・リサイクル活動にご協力ください

大阪市への情報提供：

ごみ減量等についてのご意見・ご要望についてお寄せください

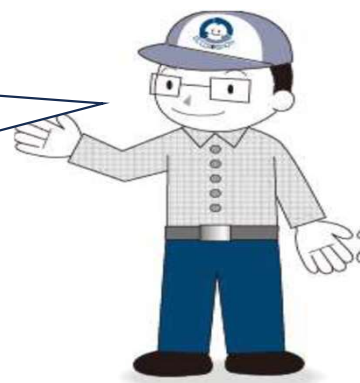
ごみゼロリーダーのみなさまには、第11期の委嘱期間中（令和8年3月末まで）、ごみ減量フェスティバル、ごみ減量市民リーダー養成連続講座ほか、さまざまな活動に参加をお願いします。

～みなさまのご協力をよろしくお願いします～

プラスチックごみを分別しましょう！

プラスチックの資源循環を促進するためには、容器包装プラスチックのより一層の分別などが必要です。また、大阪市では新たな取り組みとして、令和7年4月からのプラスチック製品の一括収集の検討も進めています。

令和4年度の【鶴見区】の容器包装プラスチックの分別率は52%で、全市平均の46%を上回っていますが、まだ多くの容器包装プラスチックが普通ごみとして出されています

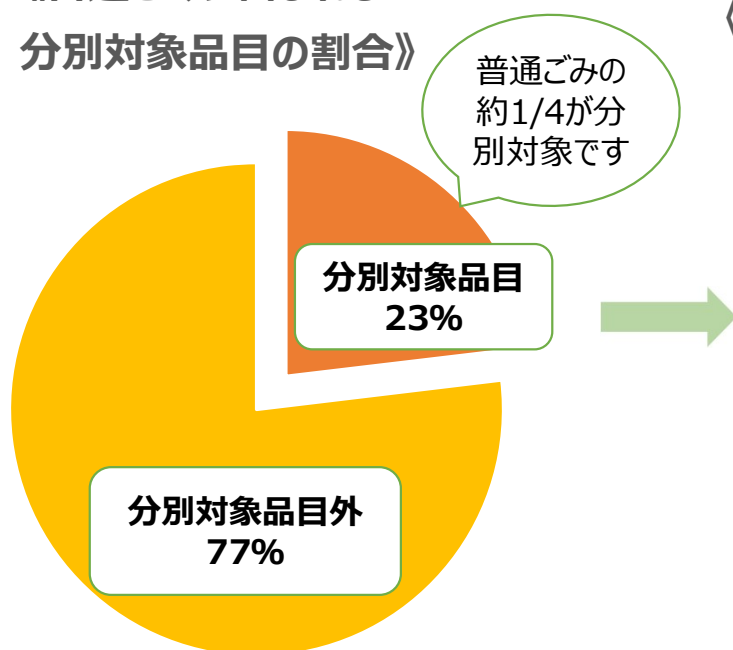


令和4年度の「家庭系ごみ分析調査」によると・・・

- ・普通ごみとして出されたごみの約4分の1は、分別の対象となっている品目であり、そのうち約3割がプラスチック類でした。
- ・普通ごみとして捨てられているプラスチック類を正しく分別することで、プラスチック類の分別率を向上させましょう。

(参考) 家庭系ごみ分析調査結果 (令和4年度) より

《普通ごみに含まれる 分別対象品目の割合》



《分別対象品目の内訳》

